

第13期量子ビーム施設利用推進委員会における審議事項について

令和7年5月27日作成

令和7年10月時点更新

今期の主な検討事項

・3GeV高輝度放射光施設 NanoTerasu 中間評価

「官民地域パートナーシップによる次世代放射光施設の推進 中間評価報告書（2022年6月14日 科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会 量子科学技術委員会 量子ビーム利用推進小委員会）」を踏まえ、令和6年4月に運用を開始した NanoTerasu について評価。

・量子ビーム施設の推進方策について

量子ビーム施設間の連携、各施設の維持・運用・高度化に向けた推進方策等を検討。

・第12期に実施した SPring-8 /SACLA、J-PARC の中間評価のフォローアップ など

第12期に実施した評価における指摘事項についてフォローアップを実施。

スケジュール（予定）

（令和7年度）

第1回（5月27日）

- ・主査代理の指名、議事運営について
- ・量子ビーム施設利用推進委員会における主な調査・検討事項について
- ・NanoTerasu 中間評価について①

第2回（6月30日）

- ・量子ビーム施設の推進方策（今後取り組むべき事項）について

第3回（8月4日）

- ・量子ビーム施設の推進方策について
- ・NanoTerasu 中間評価について②

第4回（9月9日）

- ・NanoTerasu 中間評価について③ ※現地視察も実施

第5回（10月15日）

- ・量子ビーム施設の最近の取組について
- ・NanoTerasu 中間評価について④

第6回（12～1月）

- ・量子ビーム施設の推進方策について

（令和8年度）※第7期科学技術・イノベーション基本計画を踏まえた対応

- ・大型研究施設の今後の推進方策の検討
- ・第13期の議論のまとめ/第14期への引き継ぎ事項の整理 等